

調査ごとの設問項目 目次

① 高齢準備期調査（案）

調査項目	問番号	設問
A 基本属性	F 1	現在の居住場所
	F 2	調査票の記入者
	F 3	性 別
	F 4	世帯の状況（付問：一番近くにいる子どもとの距離）
	F 5	居住地区
	F 6	住居形態
	F 7	住まいや住環境などで困っていること
B 健康づくりの取 り組み	問 1	健康状態
	問 2	健康や介護予防で気をつけていること（付問：取り組みの時期、取り組みのきっかけ）
	問 3	健康診断についての考え方
	問 4	健診後の保健指導の有無（付問：保健指導の遵守、従わなかった理由）
	問 5	平日の外出の頻度
	問 6	平日の外出の主な目的
	問 7	罹患状況
	問 8	通院の状況
C 生活習慣	問 9	自身の生活習慣の考え方
	問 10	食生活を改善するために必要なこと
	問 11	運動習慣を改善するために必要なこと
D 認知症	問 12	認知症予防啓発活動への参加状況
	問 13	認知症になったときのために準備しておきたいこと
	問 14	認知症になっても生活するために必要なこと
E 地域のつながり	問 15	近所づきあいの程度（付問：近所づきあいが浅い理由）
	問 16	近所づきあいや地域住民同士の交流の必要性
	問 17	地域の人たちに手助けしてほしいこと
	問 18	地域の支え合いとして調査対象者ができること
F 災害時の対応	問 19	災害時のための個人情報提供への考え方
	問 20	「災害時要援護者事業」の認知度
	問 21	災害時に支援者としての協力意向
G 就労状況	問 22	就労状況
	問 23	希望する就労形態
H 生 活	問 24	現在の生活で大きな位置を占めるもの
	問 25	元気に過ごすために希望する生活
	問 26	悩みや心配ごとなどの相談先
	問 27	親の介護の有無（付問：介護の問題点、地域包括支援センターの認知度）
I 社会活動	問 28	地域活動やボランティア活動の参加経験（付問：参加している（いた）活動内容、活動のノウハウの入手先、活動のために利用するところ、活動に参加する（した）きっかけ、活動を行う上での悩み）
	問 29	活動を中断することになった理由
	問 30	活動に参加することがなかった理由
	問 31	地域活動やボランティア活動の参加意向
	問 32	参加してみたい社会活動の分野
	問 33	社会活動に求める意義
	問 34	社会活動に参加することの考え
	問 35	社会活動を活発にするために必要なこと
	問 36	社会活動を活発に行うための意見・要望〈自由回答〉

② 高齢者一般調査（案）

調査項目	問番号	設 問
A 基本属性	F 1	現在の居住場所
	F 2	調査票の記入者
	F 3	性 別
	F 4	年 齢
	F 5	世帯の状況（付問：日中独居の状況、一番近くにいる子どもとの距離）
	F 6	居住地区
	F 7	住居形態
	F 8	住まいや住環境などで困っていること
B 医療の状況や介護予防	問 1	かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の有無
	問 2	介護予防の取り組み状況
	問 3	介護予防事業の利用状況と利用意向（付問：介護予防後の成果、介護予防に希望すること）
	問 4	介護予防のために自身で行っていること（付問：取り組み内容）
C 認知症	問 5	認知症予防啓発活動への参加状況
	問 6	認知症になっても生活するために必要なこと
D 地域生活と日ごろの活動	問 7	地域活動やボランティア活動等への参加状況（付問：参加している活動内容）
	問 8	地域住民の協力関係の必要性
E 就労状況	問 9	就労状況
	問 10	希望する就労形態
F 住民参加	問 11	地域福祉充実のために必要な住民参加の方法
	問 12	自身や家族について不安に感じること
	問 13	健康、介護予防、福祉サービス、地域活動の情報入手方法
	問 14	暮らしの問題や福祉についての相談先
G 地域のつながり	問 15	近所づきあいの程度（付問：近所づきあいが浅い理由）
	問 16	近所づきあいや地域住民同士の交流の必要性
	問 17	地域の人たちに手助けしてほしいこと
	問 18	地域の支え合いとして調査対象者ができること
H 災害時の対応	問 19	災害時のための個人情報提供への考え方
	問 20	「災害時要援護者事業」の認知度
	問 21	災害時に支援者としての協力意向
I 介護保険サービスや保健福祉サービス	問 22	介護保険サービスと保険料についての考え方
	問 23	介護保険サービスの利用意向
	問 24	介護保険サービスの認識度
	問 25	介護が必要になったときの生活場所
	問 26	介護保険制度をよりよくするために市が力を入れるべきこと
	問 27	高齢者保健福祉サービスの利用状況と利用意向
	問 28	市が優先的に取り組むべき保健福祉サービス
J 高齢者の権利擁護	問 29	権利擁護の制度や相談窓口の周知状況
	問 30	周困で困っている人の有無（付問：困っている事例）
K 要 望	問 31	市への要望〈自由回答〉

③ 介護予防に関する調査（案）

調査項目	問番号	設 問
A 基本属性	F 1	現在の居住場所
	F 2	調査票の記入者
	F 3	性 別
	F 4	年 齢
	F 5	世帯の状況（付問：日中独居の状況、一番近くにいる子どもとの距離）
	F 6	居住地区
	F 7	住居形態
	F 8	住まいや住環境などで困っていること
B 健康づくりの取 り組み	問 1	健康づくりで気をつけていること（付問：取り組みの時期、取り組みのきっかけ）
	問 2	過去 1 年間の健康診断の受診状況
	問 3	健康診断についての考え方
	問 4	平日の外出の頻度
	問 5	平日の外出の主な目的
	問 6	外出することについての考え方
	問 7	通院の状況
C 介護予防	問 8	介護予防の取り組み状況
	問 9	介護予防プラン（マイプラン）作成の有無（付問：介護予防プラン作成の感じ方、介護予防プランの説明の感じ方、介護予防事業の参加状況、介護予防事業を利用しない理由、介護予防事業の利用意向、介護予防事業利用後の変化、介護予防事業利用後の取り組み状況、介護予防事業利用後に取り組んでいない理由）
	問 10	介護予防に希望すること
D 生活習慣	問 11	食生活を改善するために必要なこと
	問 12	運動習慣を改善するために必要なこと
	問 13	健康を維持するための保健サービスの利用意向
E 認知症	問 14	認知症についてのイメージ
	問 15	認知症予防に必要なこと
	問 16	認知症予防啓発活動への参加状況
	問 17	認知症になっても生活するために必要なこと
F 地域のつながり	問 18	近所づきあいの程度（付問：近所づきあいが浅い理由）
	問 19	近所づきあいや地域住民同士の交流の必要性
	問 20	地域の人たちに手助けしてほしいこと
	問 21	地域の支え合いとして調査対象者ができること
G 介護保険制度	問 22	介護が必要になったときの生活場所
	問 23	介護保険制度をよりよくするために市が力を入れるべきこと
	問 24	高齢者保健福祉サービスの利用状況と利用意向
	問 25	市が優先的に取り組むべき保健福祉サービス
H 高齢者の権利擁護	問 26	権利擁護の制度や相談窓口の周知状況
	問 27	周囲で困っている人の有無（付問：困っている事例）
I 要 望	問 28	市への要望〈自由回答〉

④ 介護保険居宅サービス利用者調査（案）

調査項目	問番号	設 問
A 基本属性	F 1	現在の居住場所
	F 2	調査票の記入者
	F 3	性 別
	F 4	年 齢
	F 5	世帯の状況（付問：日中独居の状況、一番近くにいる子どもとの距離）
	F 6	居住地区
	F 7	住居形態
	F 8	住まいや住環境などで困っていること
B 医療の状況	問 1	かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の有無
C 介護保険	問 2	要介護度
	問 3	介護保険サービスと保険料についての考え方
	問 4	介護保険サービスの利用料（付問：限度額以上の理由、限度額以内の理由）
	問 5	居宅サービスの利用状況
	問 6	介護保険サービスの利用意向（居宅サービス・施設サービス）
	問 7	地域密着型サービスの認識度と利用意向
	問 8	今後の生活場所
	問 9	介護保険制度をよりよくするために市が力を入れるべきこと
D 利用者本位のサービスのあり方	問 10	（要介護者）ケアプランの満足度（付問：不満の理由）
	問 11	（要支援者）介護予防プランの満足度（付問：不満の理由）
	問 12	ケアマネジャーの満足度
	問 13	ケアマネジャーの対応への感じ方
	問 14	介護サービス事業者を評価する点
	問 15	介護サービス事業者に不満・要望を言える環境か（付問：言えない理由）
	問 16	ケアプランとマイケアプランの周知
	問 17	マイケアプランの作成意向
E 居宅サービスの満足度	問 18	利用している居宅サービスの満足度と不満の理由
	問 19	サービス利用後の変化（付問：変化がない理由）
F 高齢者の権利擁護	問 20	権利擁護の制度や相談窓口の周知状況
	問 21	周囲で困っている人の有無（付問：困っている事例）
G 災害時の対応	問 22	災害時のための個人情報提供への考え方
	問 23	「災害時要援護者事業」の認知度
	問 24	災害時に支援者としての協力意向
H 保健福祉サービス	問 25	高齢者保健福祉サービスの利用状況と利用意向
I 市への要望	問 26	市への要望〈自由回答〉
J 介護者の状況・意向	問 27	主な介護者
	問 28	主な介護者の年齢
	問 29	主な介護者の居住地
	問 30	介護している期間
	問 31	1日の介護時間
	問 32	調査対象者の今後の生活場所
	問 33	介護の問題点
K 介護者の地域のつながり	問 34	近所づきあいの程度（付問：近所づきあいが浅い理由）
	問 35	近所づきあいや地域住民同士の交流の必要性
	問 36	地域の人たちに手助けしてほしいこと
	問 37	地域の支え合いとして調査対象者ができること
L 介護者の要望	問 38	介護者の意見・市への要望等〈自由回答〉

⑤ 介護保険施設サービス利用者調査（案）

調査項目	問番号	設 問
A 基本属性	◆	入所施設
	◆	回答できない理由
	F 1	調査票の記入者
	F 2	性 別
	F 3	年 齢
	F 4	入所期間
	F 5	入所する前に同居していた人（付問：配偶者の年齢）
B 身体状況	問 1	病歴・罹患状況
	問 2	（介護老人保健施設、介護療養型医療施設入所者）受けている医療処置等
C 入所までの期間等	問 3	入所までの期間
	問 4	入所直前の住まい・施設
D 施設での生活やサービス	問 5	居室定員（付問：個室への希望）
	問 6	入所時の重要事項の説明に対する評価
	問 7	サービスのわかりやすい説明に対する評価
	問 8	サービスの提案の有無
	問 9	施設でのサービスの効果
	問 10	サービスの満足度と不満理由
E 介護保険	問 11	要介護度
	問 12	介護保険サービスと保険料についての考え方
	問 13	施設利用料の負担感
	問 14	日常生活費の負担感
	問 15	居住費・食費の負担感
	問 16	介護保険制度をよりよくするために市が力を入れるべきこと
F 高齢者の権利擁護	問 17	施設でのプライバシーの配慮の有無
	問 18	施設での本人の意向や希望尊重の有無
	問 19	施設でのからだの動作制限の有無
G 家族の状況・意向	問 20	主たる連絡先
	問 21	主たる連絡先の年齢
	問 22	主たる連絡先の居住地
	問 23	家族の訪問回数
	問 24	認知症診断の有無（付問：認知症の症状）
	問 25	介護者の意見・市への要望等〈自由回答〉

⑥ 介護保険サービス未利用者調査（案）

調査項目	問番号	設 問
A 基本属性	F 1	現在の居住場所
	F 2	調査票の記入者
	F 3	性 別
	F 4	年 齢
	F 5	世帯の状況（付問：日中独居の状況、一番近くにいる子どもとの距離）
	F 6	居住地区
	F 7	住居形態
	F 8	住まいや住環境などで困っていること
B 医療の状況	問 1	かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の有無
C 介護保険サービスの利用	問 2	要介護度
	問 3	要支援・要介護になった理由
	問 4	要介護認定申請の理由
	問 5	介護保険サービスを利用していない原因
	問 6	現在介護を受けている方法（付問：利用しているサービス〈自由回答〉）
	問 7	介護保険サービスの利用意向
	問 8	今後の生活場所
D 介護保険	問 9	介護保険サービスと保険料についての考え方
	問 10	介護保険サービスの認識度
	問 11	介護保険制度をよりよくするために市が力を入れるべきこと
E 保健福祉サービス	問 12	高齢者保健福祉サービスの利用状況と利用意向
	問 13	市が優先的に取り組むべき保健福祉サービス
F 災害時の対応	問 14	災害時のための個人情報提供への考え方
	問 15	「災害時要援護者事業」の認知度
	問 16	災害時に支援者としての協力意向
G 市への要望	問 17	市への要望〈自由回答〉
H 介護者の状況・意向	問 18	主な介護者
	問 19	主な介護者の年齢
	問 20	主な介護者の居住地
	問 21	介護している期間
	問 22	1日の介護時間
	問 23	調査対象者の今後の生活場所
	問 24	介護の問題点
I 介護者の地域のつながり	問 25	近所づきあいの程度（付問：近所づきあいが浅い理由）
	問 26	近所づきあいや地域住民同士の交流の必要性
	問 27	地域の人たちに手助けしてほしいこと
	問 28	地域の支え合いとして調査対象者ができること
J 介護者の要望	問 29	介護者の意見・市への要望等〈自由回答〉

⑦ 居宅介護支援事業者調査（案）

調査項目	問番号	設 問
A 事業所のプロフィール	問 1	法人名・事業所名・所在地等
	問 2	活動状況（組織形態/併設事業所の種類/職員・スタッフの人数/資格取得の状況）
B 事業の状況	問 3	ケアプランの給付管理件数
	問 4	市内で活動するケアマネジャーの人数（付問：在職年数、離職状況、主任ケアマネジャーの役割についての考え方）
	問 5	（サービス併設事業所）事業所内で対応した割合
C 質の向上への取り組み	問 6	質の向上に対する取り組み
	問 7	第三者評価の実施予定（付問：実施しない理由）
	問 8	人材確保の取り組み
	問 9	研修の実施状況
D ケアマネジメント	問 10	医療と介護の連携についての考え方
	問 11	ケアプラン作成が困難だったケースの程度
	問 12	ケアプラン作成が困難だったケース
	問 13	困難だったケースの相談先
E 今後の事業運営	問 14	具体的な困難事例〈自由回答〉
	問 15	昨年度の採算性
	問 16	今後3年間の事業規模の考え方
	問 17	介護予防プラン作成への参入意向（付問：参入しない・検討中の理由、参入する場合の条件〈いずれも自由回答〉）
F 災害時の体制	問 18	力を入れていること・入れたいこと
	問 19	災害時における要援護者支援の計画や方針の有無
G 要 望	問 20	災害発生時にサービスを再開し提供するためのマニュアルやガイドラインの有無
	問 21	事業者として市に望むこと
	問 22	介護保険制度をよりよくするために市が力を入れるべきこと
	問 23	介護保険に関する要望〈自由回答〉

⑧ ケアマネジャー調査（案）

調査項目	問番号	設 問
A 基本属性	問 1	所属している事業所の法人の種類
	問 2	所属している事業所の所在地
	問 3	性 別
	問 4	年 齢
	問 5	ケアマネジャー以外の所有資格
	問 6	ケアマネジャーの経験年数
	問 7	ケアマネジャーとして転職の有無
	問 8	現在の居宅介護支援事業所での在籍年数
B ケアマネジャー 業務の担当状況	問 9	勤務形態（付問：兼務の状況）
	問 10	週あたりの居宅介護支援に従事する平均時間
	問 11	担当利用者数・居宅サービス計画新規作成件数・居宅サービス計画変更件数（付問：日常生活圏域別・要介護度別担当利用者数）
C 担当地域におけるサービスの状況	問 12	量的に不足していると感じるサービス
	問 13	今後充実が必要と感じるサービス
	問 14	サービスの質が低くケアプランに組み入れにくいサービス
	問 15	今後充実が必要と思う介護保険以外のサービス
	問 16	介護保険施設への入所希望者の有無（付問：施設入所がよいと考えられる利用者の有無と人数、その理由）
D サービス提供事業所・医師等との関わり	問 17	ケアプランに沿って、実際のサービス提供を依頼できる事業者数
	問 18	サービス提供事業所に関する情報収集や連絡・調整の方法
	問 19	ケアプラン作成時に医療機関等からの情報収集の状況
	問 20	市のケースワーカーや保健師等と連携するとき
E サービス担当者会議	問 21	サービス担当者会議で参加を呼びかけた人、実際に参加した人
	問 22	サービス担当者会議の開催形態
	問 23	サービス担当者会議の開催にあたって困難と感じること
	問 24	主治医、家族等がサービス担当者会議に参加しない理由
F ケアマネジャー 業務全般の考え	問 25	ケアマネジャー業務を行う上での課題
	問 26	ケアマネジャー業務の負担感
	問 27	ケアマネジャー業務で負担に感じていること
	問 28	ケアプランの作成でわからないことがあったときの相談先
	問 29	相談内容
	問 30	ケアマネジャー業務のレベルアップのために行っていること
	問 31	ケアマネジャー業務のレベルアップのために今後行ってみたいこと
	問 32	居宅介護支援事業所のサービス提供事業者からの独立性
	問 33	利用者への情報提供の際に課題と感じていること
G 地域包括支援センターの役割	問 34	地域包括支援センターの役割の発揮状況
H 医療と介護の連携の状況	問 35	医療と介護の連携の必要性（付問：必要でない理由）
	問 36	医療と介護の連携の状況（付問：連携していない理由）
	問 37	主に連携している医療機関や介護関係機関〈自由回答〉
	問 38	退院前（時）カンファレンスへの参加状況（付問：退院前（時）カンファレンスの頻度〈自由回答〉）
	問 39	医療と介護の連携を図るための情報共有の進め方〈自由回答〉
	問 40	医療関係機関との間で問題やトラブル発生の有無（付問：問題やトラブルの内容〈自由回答〉）
	問 41	サービス利用者の情報の関係機関、職種への連絡状況

調査項目	問番号	設 問
I サービス利用者の在宅医療の必要性	問 42	往診が必要と思われる利用者の有無
	問 43	訪問診療が必要と思われる利用者の有無
	問 44	医療処置を必要としている人への往診や訪問診療の十分さ（付問：行われていない理由）
	問 45	訪問看護や訪問歯科診療、訪問服薬管理指導が必要な利用者の有無と人数
	問 46	在宅療養者の急変時に医療機関へのスムーズな移行の有無
	問 47	高齢者の在宅療養を進めていく上で不足している機能
	問 48	医療と在宅ケアの間で苦勞していること〈自由回答〉
	問 49	医療関係機関に期待すること〈自由回答〉
	問 50	サービス利用者の医学的情報の把握状況
	問 51	主治医との連携の有無
	問 52	医療機関や主治医等との連携がとりにくい主な理由
	問 53	医療機関や主治医との連絡方法
	問 54	サービス利用者一人ひとりの主治医と面識がある割合
	問 55	医療と介護の連携を図るために必要なこと
J 要 望	問 56	介護保険制度や医療と介護の連携についての意見〈自由回答〉

⑨ 介護保険サービス提供事業者調査（案）

調査項目	問番号	設 問
A 事業所のプロフィール	問 1	法人名・事業所名・所在地等
	問 2	活動状況（組織形態/事業所の種類/併設事業所の種類/職員・スタッフの人数/資格取得の状況）
B 今後の事業運営	問 3	昨年度の採算
	問 4	今後3年間の事業規模の考え方
	問 5	昨年1年間の職員の離職状況/職員の在職年数/離職の理由/補充対策〈自由回答〉
	問 6	（予防・居宅介護サービス提供事業者）利用者の信頼を得るための取り組み
	問 7	（予防・居宅介護サービス提供事業者）利用者からのサービスへの要望や意見
	問 8	（施設サービス提供事業者）利用者の信頼を得るための取り組み
	問 9	（施設サービス提供事業者）利用者からのサービスへの要望や意見
	問 10	（介護予防事業をしていない事業者）介護予防プラン作成事業への参入意向と参入しない理由
C 質の向上への取り組み	問 11	地域密着型事業への参入意向と参入しない理由
	問 12	質の向上に対する取り組み
	問 13	第三者評価の実施予定（付問：実施しない理由）
	問 14	人材確保の取り組み
D 医療と介護の連携の状況	問 15	研修の実施状況
	問 16	医療と介護の連携の必要性（付問：必要でない理由）
	問 17	医療と介護の連携の状況（付問：不十分な理由）
	問 18	主に連携している医療機関や介護関係機関〈自由回答〉
	問 19	退院前（時）カンファレンスへの参加状況（付問：退院前（時）カンファレンスの頻度〈自由回答〉）
	問 20	医療と介護の連携を図るための情報共有の進め方〈自由回答〉
	問 21	医療関係機関との間で問題やトラブル発生の有無（付問：問題やトラブルの内容〈自由回答〉）
	問 22	サービス利用者の情報の関係機関、職種への連絡状況
E サービス利用者の在宅医療の必要性 ※訪問系・通所系介護保険サービス提供事業者が対象	問 23	往診が必要と思われる利用者の有無
	問 24	訪問診療が必要と思われる利用者の有無
	問 25	医療処置を必要としている人への往診や訪問診療の十分さ（付問：行われていない理由）
	問 26	訪問看護や訪問歯科診療、訪問服薬管理指導が必要な利用者の有無と人数
	問 27	在宅療養者の急変時に医療機関へのスムーズな移行の有無
	問 28	高齢者の在宅療養を進めていく上で不足している機能
	問 29	医療と在宅ケアの間で苦労していること〈自由回答〉
	問 30	医療関係機関に期待すること〈自由回答〉
	問 31	サービス利用者の医学的情報の把握状況
	問 32	主治医との連携の有無
	問 33	医療機関や主治医等との連携がとりにくい主な理由
	問 34	医療機関や主治医との連絡方法
	問 35	サービス利用者一人ひとりの主治医と面識がある割合
	問 36	医療と介護の連携を図るために必要なこと
F 災害時の体制	問 37	災害時における要援護者支援の計画や方針の有無
	問 38	災害発生時にサービスを再開し提供するためのマニュアルやガイドラインの有無
G 要 望	問 39	事業者として市に望むこと
	問 40	介護保険制度をよりよくするために市が力を入れるべきこと
	問 41	介護保険に関する要望〈自由回答〉

⑩ 医療と介護の連携調査（案）

調査項目	問番号	設 問
A 基本属性	F 1	調査票の記入者
	F 2	調査対象者の現在の療養場所
	F 3	調査対象者の性別
	F 4	調査対象者の年齢
	F 5	調査対象者の世帯の状況
	F 6	調査対象者の居住地区
	F 7	調査対象者の要介護度
	F 8	主な介護者
	F 9	主な介護者の年齢
	F 10	主な介護者の居住地
	F 11	調査対象者の介護期間
	F 12	調査対象者の1日平均の介護時間
	F 13	主な介護者の健康状態
	F 14	主な介護者の要介護認定の有無
B 調査対象者の在宅療養生活	問 1	療養が必要になった主な原因
	問 2	受けている医療処置
	問 3	体調が急変した時の連絡先
	問 4	在宅療養で困っていること
	問 5	訪問看護・訪問介護・通所介護・短期入所生活介護の利用状況と利用回数、利用していない主な理由
	問 6	医療の受診形態
	問 7	（往診利用者）在宅医療の期間
	問 8	（往診利用者）在宅医療を受ける前の状況
	問 9	（往診利用者）1か月の往診回数
	問 10	（往診利用者）往診の診療科目
	問 11	（往診利用者）在宅医療の満足度
	問 12	（通院利用者）1か月の通院回数
	問 13	（通院利用者）通院の方法
	問 14	（通院利用者）通院している診療科目
	問 15	（通院利用者）通院している理由
	問 16	（通院利用者）在宅医療の希望（付問：在宅医療を希望しない理由）
C 医療と介護の連携	問 17	医療関係機関と介護サービス事業者の連携の有無（付問：連携していない理由）
	問 18	医療と介護の連携を図るために必要な協力者
D 調査対象者の今後の療養生活	問 19	在宅での療養生活を継続するために必要なこと
	問 20	調査対象者が希望する今後の療養生活を送りたい場所
	問 21	主な介護者が希望する調査対象者の最期を迎えさせたい場所
E 介護者の負担感	問 22	過去1か月の介護の負担感
F 要 望	問 23	在宅療養者の医療や介護サービスについての意見・要望等（自由回答）

⑪ 在宅医療と介護に関する調査（案）

調査項目	問番号	設 問
A 医療機関等のプロフィール	問 1	所属している医療機関（付問：医療機関・事業所名、スタッフ数）
	問 2	職 種
	問 3	医療機関や事業所の所在地
B 在宅療養支援の取り組み状況	問 4	職種別在宅療養支援の取り組み状況
C 医療と介護の連携の状況	問 5	医療と介護の連携の必要性（付問：必要ない理由）
	問 6	医療と介護の連携の状況（付問：連携していない理由）
	問 7	主に連携している医療機関や介護関係機関〈自由回答〉
	問 8	退院前（時）カンファレンスやサービス担当者会議への参加状況（付問：退院前（時）カンファレンスやサービス担当者会議の頻度〈自由回答〉）
	問 9	医療と介護の連携を図るための情報共有の進め方〈自由回答〉
	問 10	介護サービス事業者との間で問題やトラブル発生の有無（付問：問題やトラブルの内容〈自由回答〉）
	問 11	サービス利用者の情報の関係機関、職種への連絡状況
	問 12	在宅医療についての考え方（付問：具体的な関わり方〈自由回答〉）
	問 13	（医師）地域連携部署の設置状況（付問：地域連携部署の活動内容）
	問 14	（医師）所属している医療機関や他の医療機関との連携の状況
	問 15	（医師）在宅医療支援ベッド確保の有無（付問：今後の確保計画の有無）
	問 16	（医師）主治医意見書の作成に要する日数
	問 17	（医師）介護関係者との情報交換確保の状況
	問 18	（医師）ケアプランの送付と受け取りの必要性についての考え方
	問 19	（医師）介護保険制度や介護サービスの内容についての習熟度
	問 20	（医師）介護従事者に期待すること
	問 21	（歯科医師）訪問歯科診療や往診の有無（付問：訪問時に口腔衛生指導等実施の有無、歯科衛生士による訪問歯科衛生指導や居宅療養管理指導実施の有無、訪問歯科診療や往診の依頼先、訪問歯科診療や往診で対応可能な治療）
	問 22	（歯科医師）依頼があった場合の訪問歯科診療や往診実施の有無
	問 23	（歯科医師）在宅療養支援歯科診療所届け出の有無（付問：届け出を行わない理由）
	問 24	（歯科医師）在宅療養生活者の主治医との連携の状況（付問：連携していない理由）
	問 25	（歯科医師）在宅療養生活者のケアマネジャーとの連携の状況
	問 26	（歯科医師）通常の歯科診療の中で、摂食・嚥下に関する指導等実施の有無（付問：行っていない理由）
	問 27	（歯科医師）医療と在宅ケアの間に苦労していること〈自由回答〉
	問 28	（歯科医師）介護従事者に期待すること

調査項目	問番号	設 問
C 医療と介護の連携の状況	問 29	(薬剤師) 在宅患者訪問薬剤管理指導届け出の有無 (付問: 在宅患者訪問薬剤管理指導 (居宅療養管理指導) 利用者の有無、医師との連携の有無、連携の手段、今後在宅患者訪問薬剤管理指導届け出を行う計画の有無、計画がない理由)
	問 30	(薬剤師) 市内の在宅療養支援診療所処方箋取り扱いの有無
	問 31	(薬剤師) 在宅患者訪問薬剤管理指導のメリット・デメリット (自由回答)
	問 32	(薬剤師) 在宅療養生活者のケアマネジャーとの連携の状況
	問 33	(薬剤師) 医療と在宅ケアの間に苦勞していること (自由回答)
	問 34	(薬剤師) 介護従事者に期待すること
	問 35	(訪問看護師) 在宅医療を実施している医療機関との連携の状況 (付問: 連携がとれていない理由)
	問 36	(訪問看護師) 在宅医療を阻害する要因 (患者・家族側/病院側/診療所側/訪問看護ステーション側/ケアマネジャー側)
	問 37	(訪問看護師) 在宅医療を実践する上で優先すべき改善事項
	問 38	(訪問看護師) 医療と在宅ケアの間に苦勞していること (自由回答)
	問 39	(訪問看護師) 介護従事者に期待すること
	問 40	(MSW) 実践している地域連携活動
	問 41	(MSW) 介護保険施設からの患者の受入れ状況と転帰、施設に戻ったケースの状況
	問 42	(MSW) 介護保険施設と連携していること
	問 43	(MSW) 介護保険施設入所者の平均在院期間
	問 44	(MSW) 医療と在宅ケアの間に苦勞していること (自由回答)
	問 45	(全員) 医療と介護の連携を図るために必要なこと
D 要 望	問 46	医療と介護の連携についての意見・要望 (自由回答)

(注) MSW=医療ソーシャルワーカー

⑫ 日常生活圏域ニーズ調査（案）

調査項目	問番号	設 問
A 基本属性		記入日、調査票の記入者、電話番号、年齢・性別、生年月日
B 家族や生活状況	問 1	家族や生活の状況（家族構成/家族人数/同居家族/日中独居の状況/介護・介助の有無/年金の種類/暮らしの感じ方/就労状況/住居形態/生活している部屋）
C 身体状況や外出の状況	問 2	身体状況や外出の頻度（階段の昇り降り/いすからの立ち上がり/継続歩行/歩行距離/週 1 回以上の外出/外出回数の減少/外出を控えている理由/外出の頻度/外出する際の移動手段）
D 転倒予防	問 3	転倒予防（過去 1 年間の転倒の有無/転倒に対する不安の有無/丸くなった背中/歩行速度/杖歩行の有無）
E 口腔の状況	問 4	口腔の状況（過去 6 か月間の体重減少/身長・体重/固いものの食べにくさ/半年前と比べた固いものの食べにくさ/お茶等でむせること/口の渇き/歯磨き習慣/歯科検診の受診状況/歯石除去の状況/入れ歯の有無/入れ歯の噛み合わせ/入れ歯の手入れ）
F 物忘れの状況	問 5	物忘れの状況（周りの人から物忘れがあると言われる/電話番号を調べての電話/今日が何月何日かわからないとき/5 分前の記憶/その日の活動の判断/自分の考えを人に伝えられる）
G 日常生活	問 6	日常生活の状況（一人での外出/日用品の買い物/食事の用意/請求書の支払い/預貯金の出し入れ/食事/就寝するときの介助/座位/洗面や歯磨き/トイレ/入浴/歩行/階段の昇り降り/着替え/大便・小便の失敗）
H 社会活動	問 7	社会活動の状況（書類/新聞/読書/健康についての関心/友人宅への訪問/家族や友人の相談/家族や友人・知人などへの相談/相談相手/病人を見舞うこと/若い人に話しかける/ボランティア活動・地域活動への参加状況）
I 健康状態	問 8	健康状態（健康観/病歴と現在治療している疾患/服薬/通院の状況/在宅サービスの利用状況/充実感/これまで楽しんでやれてきたことが楽しめなくなったこと/以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じることに自分が見えなくなると思えないとき/疲労感）
J 要 望	問 9	保健福祉や介護保険についての意見・要望〈自由回答〉